



E-Guardian

反社 遮断サポート 概要資料

【以下でお悩みの企業様にオススメの資料です】

1. 取引開始後に、相手方や関係者が反社会的勢力と思われる噂をつかんだ。
2. 取引解消したいが、その後に何かされるのではないかと不安から、できない。
3. 既に取り消しているが、完全に関係が切れておらず、どうにかしたい。

【主な内容】

既に取りを行っている相手方が反社会的勢力である（あるいは、疑わしい）と判明した際には、直に取り消のための準備を進めなければなりません。

しかし、反社会的勢力と断定できる情報が用意できていない状況では、契約書の反社条項のみを理由とする取引解消は難しいと言われ、一方的な契約破棄と受け取られかねません。当社では、取引解消に向けた情報収集から整理、レポート作成、弁護士による交渉を前提とした対応のコンサルティングも含め、企業が円滑に反社会的勢力との取引解消するためのサポートを行っております。

【目次】

- ・会社概要
- ・サービス構成
- ・クライシスチェックのご案内
- ・相関図作成
- ・取引解消後のリスク
- ・自助レポート作成
- ・反社チェック体制の再構築
- ・当社の強み
- ・セキュリティレベル
- ・グループ企業構成